

4 運動・スポーツへの意識

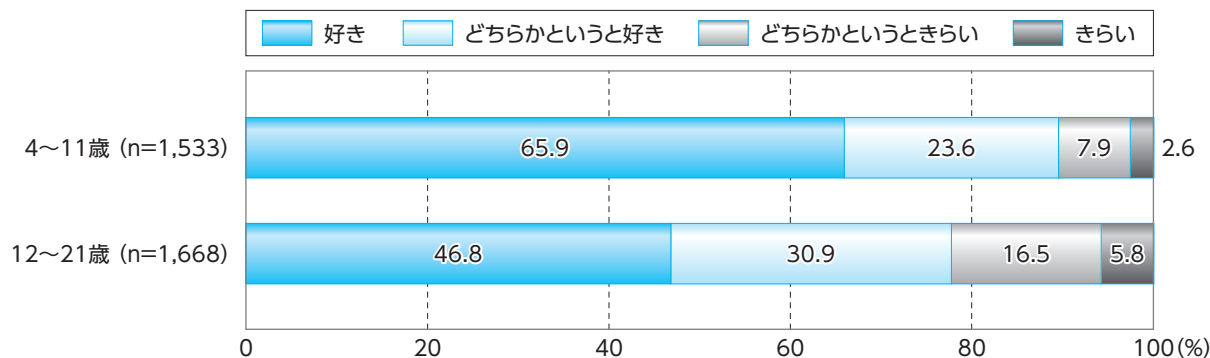
4-1 運動・スポーツの好き嫌い

「あなたは、運動やスポーツ、運動あそびをするのは好きですか」とたずねた。

図4-1に示すように4～11歳では「好き」65.9%、「どちらかという好き」23.6%、「どちらかというときらい」7.9%、「きらい」2.6%であった。また、12～21歳では「好き」46.8%、「どちらかという好き」30.9%、「どちら

かというときらい」16.5%、「きらい」5.8%であった。

「好き」と「どちらかという好き」を合わせると、4～11歳では89.5%、12～21歳では77.7%であり、4～11歳のほうが運動やスポーツ、運動あそびが好きである割合が高い。



【図4-1】運動・スポーツの好き嫌い(4～11歳・12～21歳)

資料：笹川スポーツ財団「4～11歳のスポーツライフに関する調査」2019、「12～21歳のスポーツライフに関する調査」2019

COMMENTS

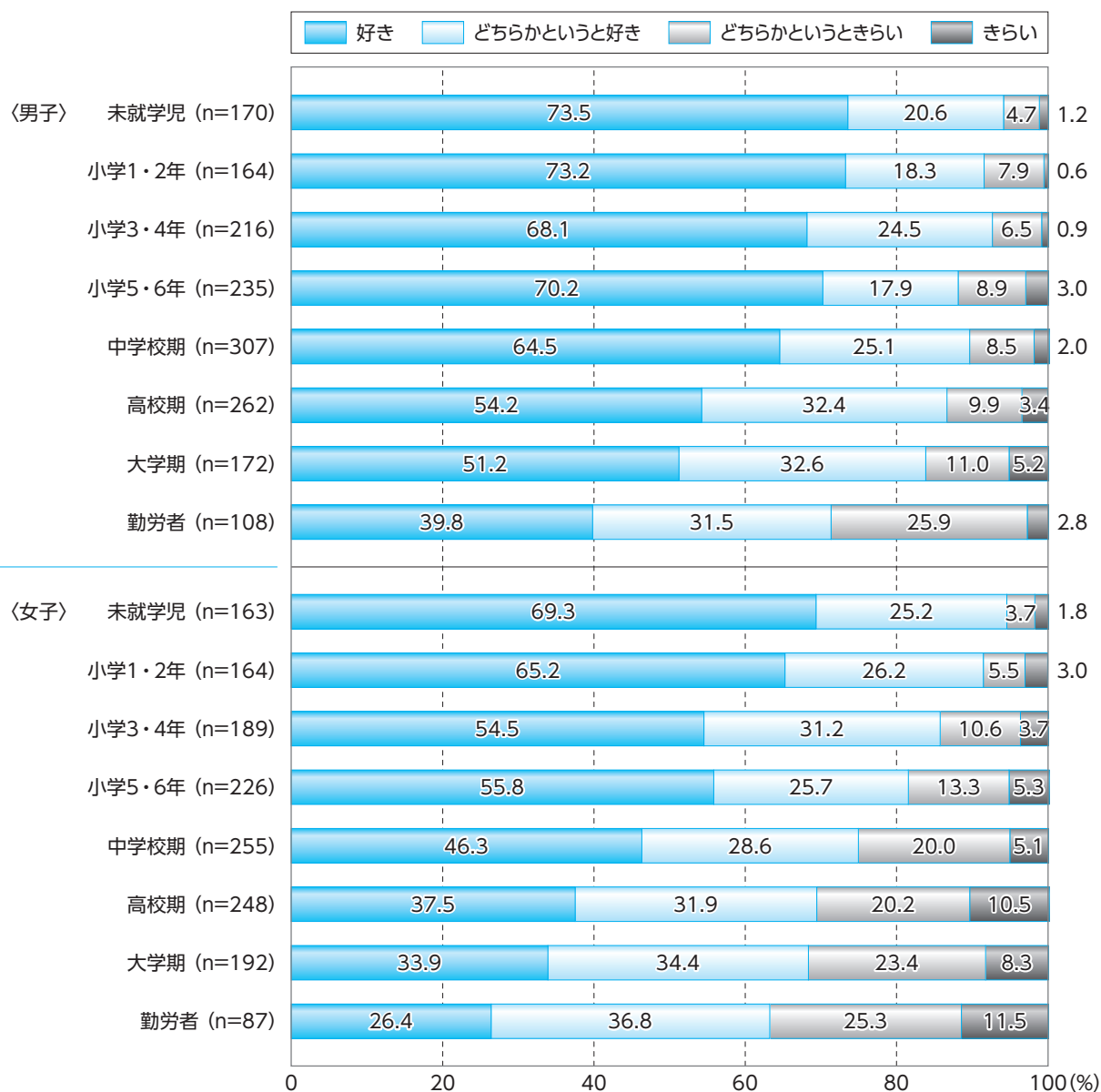
- 子どもが好きなスポーツができるようにいつもサポートしている。(21歳男子の父親)
- 子どもが興味のあることを長続きできるようにバックアップすることを心がけています。(17歳男子の母親)
- スポーツに限らず、自分が「好き・やりたい」と思えることに取り組めばよいと考えている。(21歳男子の母親)
- 子どもにはスポーツをやってほしいし、技術向上のためなら環境も整えてあげたいと思うが、スポーツに力を入れるほど学習時間の確保が難しく、体調管理も大変になる。(13歳男子の母親)
- うちの子は自閉症のため、周りに合わせて行動することが難しく、運動系の習いごとをさせてあげられません。自閉症や発達障害の子どもを理解して受け入れてくれる所があれば良いと思います。(6歳男子の父親)
- スポーツに取り組む前に、なるべく前向きな声かけをしている。(4歳男子の母親)

資料：笹川スポーツ財団「4～11歳のスポーツライフに関する調査」2019、「12～21歳のスポーツライフに関する調査」2019

4-2 性別・就学状況/学校期別にみる運動・スポーツの好き嫌い

図4-2に性別・就学状況および学校期別にみた運動・スポーツの好き嫌いを示した。「好き」と「どちらかという」と好き」を合わせた割合は、男子では未就学児94.1%、小学1・2年91.5%、小学3・4年92.6%、小学5・6年88.1%、中学校期89.6%、高校期86.6%、大学期83.8%、勤労者71.3%であった。女子では未就学児94.5%、小学1・2年91.4%、小学3・4年85.7%、小学5・6年81.5%、中学校期74.9%、高校期69.4%、大学期68.3%、勤労者63.2%であった。

男女ともに学年が上がるにつれて「好き」もしくは「どちらかという」と好き」と回答する割合が減少し、反対に「どちらかというときらい」もしくは「きらい」と回答する割合が増加する。また、女子の「好き」と「どちらかという」と好き」を合わせた割合は、未就学児と小学1・2年では男子と差はみられないが、小学3・4年以上になると女子よりも男子のほうが運動・スポーツが好きな割合が高くなり、男女差は学校期が進むにつれて拡大する。



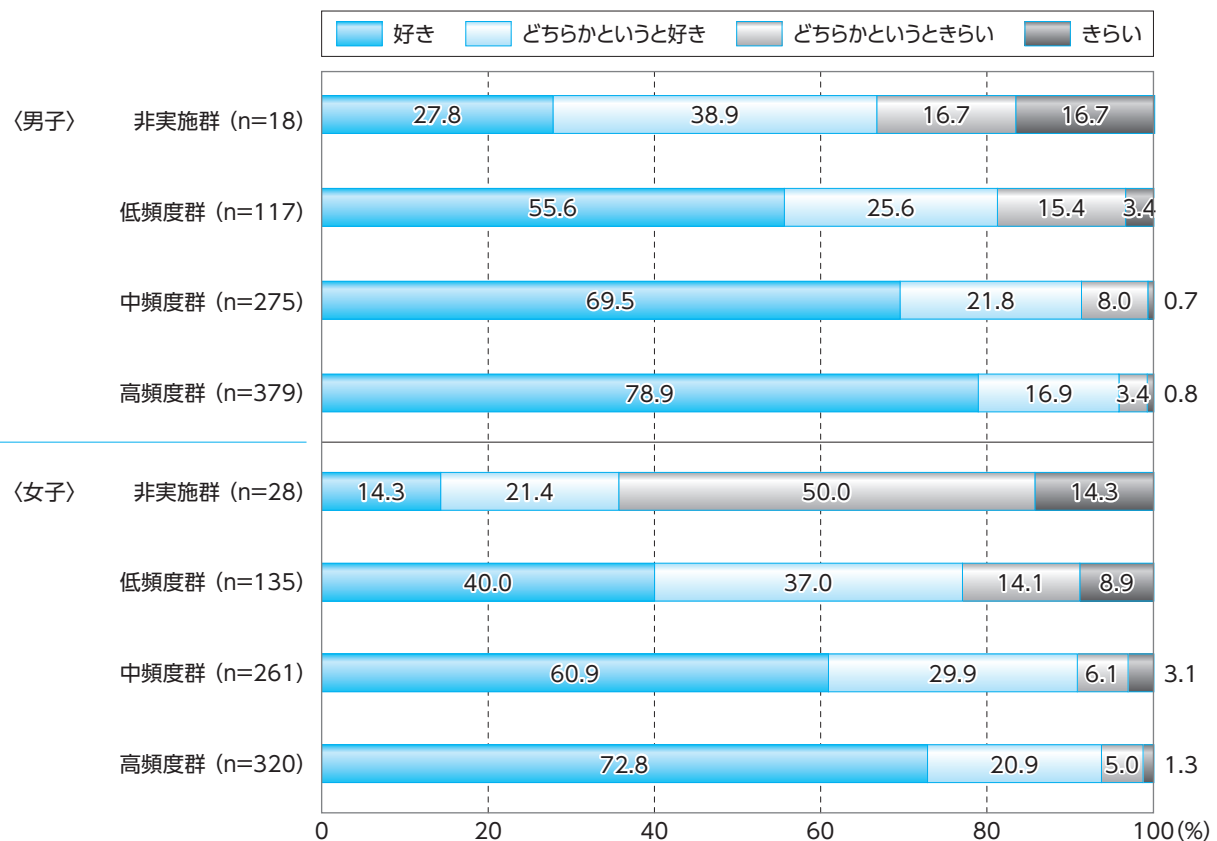
【図4-2】 運動・スポーツの好き嫌い(性別×就学状況および学校期別)

資料：笹川スポーツ財団「4～11歳のスポーツライフに関する調査」2019、「12～21歳のスポーツライフに関する調査」2019

4-3 4～11歳の性別・頻度群別にみる運動・スポーツの好き嫌い

図4-3に4～11歳の性別・頻度群別にみた運動・スポーツの好き嫌いを示した。「好き」と「どちらかという好き」を合わせた割合は、男子では非実施群66.7%、低頻度群81.2%、中頻度群91.3%、高頻度群95.8%であった。女子では、非実施群35.7%、低頻度群77.0%、中頻度群90.8%、高頻度群93.7%であり、男女ともに実施頻度が高くなるにつれて運動・スポーツが好きと感じている割合も高くなる。

また、「好き」と回答した割合の男女差をみると、非実施群13.5ポイント、低頻度群15.6ポイント、中頻度群8.6ポイント、高頻度群6.1ポイントであり、いずれのグループも男子が女子を上回っている。特に、非実施や低頻度で運動・スポーツを行っている子どもにおいて男女差が大きい。



【図4-3】運動・スポーツの好き嫌い(4～11歳:性別×頻度群別)

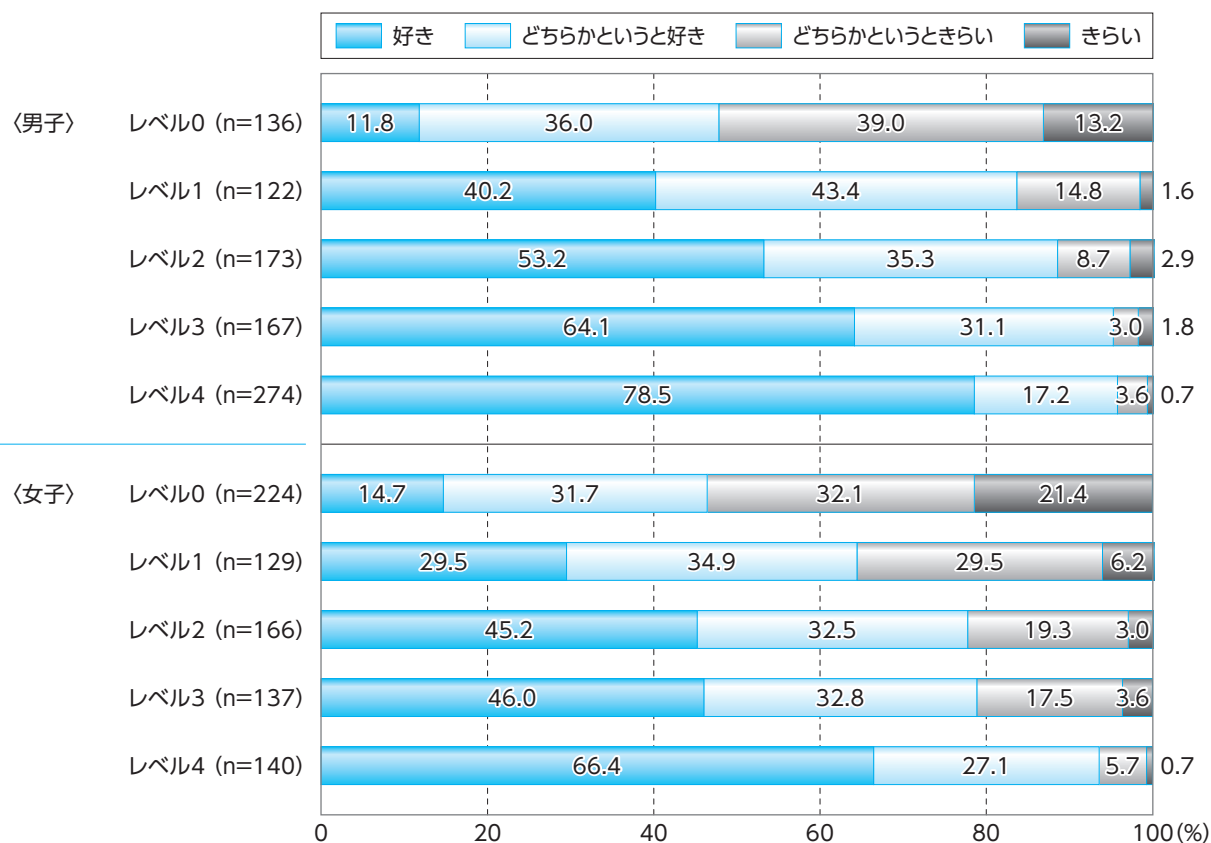
資料: 笹川スポーツ財団「4～11歳のスポーツライフに関する調査」2019

4-4 12～21歳の性別・レベル別にみる運動・スポーツの好き嫌い

図4-4に12～21歳の性別・レベル別にみた運動・スポーツの好き嫌いを示した。「好き」と「どちらかという好き」を合わせた割合は、男子では「レベル0」47.8%、「レベル1」83.6%、「レベル2」88.5%、「レベル3」95.2%、「レベル4」95.7%であった。

女子では「レベル0」46.4%、「レベル1」64.4%、「レ

ベル2」77.7%、「レベル3」78.8%、「レベル4」93.5%であり、4～11歳と同様、男女ともによく運動・スポーツを行っている者ほど運動・スポーツが好きと感じている。しかし、レベル1からレベル3の低・中頻度の運動・スポーツ実施者では男女差は大きく、男子が女子を10～20ポイント近く上回っている。



【図4-4】運動・スポーツの好き嫌い(12～21歳:性別×レベル別)

資料: 笹川スポーツ財団「12～21歳のスポーツライフに関する調査」2019

4-5 運動・スポーツ、学校の体育授業について感じていること

運動・スポーツと学校の体育授業について普段どのように感じているかをたずねた。表4-1に4～11歳、12～21歳の回答の上位15位までを示した。4～11歳はあてはまる選択肢すべてを選択する方式、12～21歳はあてはまる選択肢のうち、より強く感じる上位3つまでを選択する方式で回答を得た。

4～11歳では、運動・スポーツについては「楽しい」が74.3%と最も多く、次いで「からだを動かすので気持ち

いい」55.0%、「一緒にできる友だちがいる」50.0%、「あきらめずに練習すればできる」35.2%、「上手にできる・得意」34.8%であった。

学校の体育授業については、運動・スポーツと同様に「楽しい」70.8%が最も多く、「からだを動かすので気持ちがいい」53.8%、「一緒にできる友だちがいる」48.7%、「上手にできる・得意」39.5%、「あきらめずに練習すればできる」35.2%と続いた。

【表4-1】運動・スポーツ、学校の体育授業について感じていること(4～11歳・12～21歳:複数回答)

4～11歳					
順位	運動・スポーツ (n=1,530)	%	順位	学校の体育授業 (n=1,191)	%
1	楽しい	74.3	1	楽しい	70.8
2	からだを動かすので気持ちがいい	55.0	2	からだを動かすので気持ちがいい	53.8
3	一緒にできる友だちがいる	50.0	3	一緒にできる友だちがいる	48.7
4	あきらめずに練習すればできる	35.2	4	上手にできる・得意	39.5
5	上手にできる・得意	34.8	5	あきらめずに練習すればできる	35.2
6	先生やコーチにほめられる	31.7	6	友だちが応援してくれる	33.2
7	疲れる	31.4	7	先生やコーチにほめられる	31.8
8	友だちが応援してくれる	28.4	8	疲れる	28.0
9	勝ち負けが決まるのがおもしろい	25.2	9	友だちにほめられる	27.5
10	友だちにほめられる	23.5	10	勝ち負けが決まるのがおもしろい	25.5
11	できないと恥ずかしい	15.5	11	できないと恥ずかしい	17.2
12	うまくできない・苦手	12.8	12	うまくできない・苦手	14.0
13	汗をかくのが気持ち悪い	11.4	13	タイムを計るのが嫌だ	11.4
14	友だちの様子が気になる	10.8	14	友だちの様子が気になる	11.2
15	失敗することが多い	10.5	15	汗をかくのが気持ち悪い	10.2

12～21歳					
順位	運動・スポーツ (n=1,612)	%	順位	学校の体育授業 (n=1,575)	%
1	からだを動かすので気持ちがいい	54.8	1	楽しい	42.6
	楽しい	54.8	2	からだを動かすので気持ちがいい	39.3
3	疲れる	25.2	3	一緒にできる友だちがいる	30.6
4	一緒にできる友だちがいる	24.8	4	疲れる	20.4
5	勝ち負けが決まるのがおもしろい	19.4	5	うまくできない・苦手	19.2
6	上手にできる・得意	16.6	6	できないと恥ずかしい	18.7
7	うまくできない・苦手	16.3	7	やる気が出ない	14.7
8	あきらめずに練習すればできる	14.5	8	上手にできる・得意	14.0
9	やる気が出ない	9.6	9	タイムを計るのが嫌だ	11.1
10	汗をかくのが気持ち悪い	7.4	10	友だちが応援してくれる	9.3
11	友だちが応援してくれる	6.5	11	勝ち負けが決まるのがおもしろい	9.0
12	失敗することが多い	5.9	12	上手な人と一緒に運動をしなければならない	7.9
13	できないと恥ずかしい	4.8	13	汗をかくのが気持ち悪い	7.8
14	先生やコーチにほめられる	4.3	14	失敗することが多い	6.9
15	タイムを計るのが嫌だ	2.8	15	あきらめずに練習すればできる	6.3

注) 4～11歳はあてはまる選択肢すべてを選択する方式、12～21歳はあてはまる選択肢のうち、より強く感じる上位3つまでを選択する方式で回答

資料: 笹川スポーツ財団「4～11歳のスポーツライフに関する調査」2019、「12～21歳のスポーツライフに関する調査」2019

運動・スポーツと体育授業ともにポジティブな回答が上位を占めており、回答全体にあまり違いはみられない。

12～21歳では、運動・スポーツについては「からだを動かすので気持ちがいい」「楽しい」が同率で最も多く、54.8%であった。次いで「疲れる」25.2%、「一緒にできる友だちがいる」24.8%、「勝ち負けが決まるのがおもしろい」19.4%と続いた。

学校の体育授業については「楽しい」42.6%が最も多く、次いで「からだを動かすので気持ちがいい」39.3%、「一緒にできる友だちがいる」30.6%、「疲れる」20.4%、

「うまくできない・苦手」19.2%であった。

運動・スポーツ、体育授業のいずれも「楽しい」「からだを動かすので気持ちがいい」といったポジティブな回答とともに「疲れる」「うまくできない・苦手」といったネガティブな回答も上位にみられる。また、運動・スポーツでは勝ち負けのおもしろさや上手にできる、あきらめずに練習すればできるといった回答も上位にあがっているのに対し、体育授業ではうまくできない、できないと恥ずかしい、タイムを計るのが嫌だといったネガティブな回答のほうが多くみられる。

4-6 4～11歳の性別にみる運動・スポーツ、学校の体育授業について感じていること

表4-2に4～11歳の運動・スポーツ、学校の体育授業について感じていること上位10位までを性別に示した。運動・スポーツ、学校の体育授業のいずれにおいても、

男女ともに「楽しい」が最も多く、次いで「からだを動かすので気持ちがいい」や「一緒にできる友だちがいる」であった。

【表4-2】 4～11歳の運動・スポーツ、学校の体育授業について感じていること(性別;複数回答)

運動・スポーツ					
順位	男子 (n=787)	%	順位	女子 (n=743)	%
1	楽しい	75.2	1	楽しい	73.4
2	からだを動かすので気持ちがいい	56.9	2	からだを動かすので気持ちがいい	53.0
3	一緒にできる友だちがいる	50.8	3	一緒にできる友だちがいる	49.1
4	上手にできる・得意	36.3	4	あきらめずに練習すればできる	34.7
5	あきらめずに練習すればできる	35.6	5	上手にできる・得意	33.2
6	疲れる	33.3	6	先生やコーチにほめられる	31.8
7	先生やコーチにほめられる	31.6	7	友だちが応援してくれる	30.6
8	勝ち負けが決まるのがおもしろい	30.2	8	疲れる	29.3
9	友だちが応援してくれる	26.4	9	友だちにほめられる	24.5
10	友だちにほめられる	22.6	10	勝ち負けが決まるのがおもしろい	19.8

学校の体育授業					
順位	男子 (n=614)	%	順位	女子 (n=577)	%
1	楽しい	72.0	1	楽しい	69.5
2	からだを動かすので気持ちがいい	59.8	2	一緒にできる友だちがいる	48.7
3	一緒にできる友だちがいる	48.7	3	からだを動かすので気持ちがいい	47.5
4	上手にできる・得意	44.0	4	友だちが応援してくれる	36.4
5	あきらめずに練習すればできる	34.5	5	あきらめずに練習すればできる	35.9
6	先生やコーチにほめられる	31.4	6	上手にできる・得意	34.7
7	友だちが応援してくれる	30.3	7	先生やコーチにほめられる	32.2
8	勝ち負けが決まるのがおもしろい	30.1	8	疲れる	29.3
9	友だちにほめられる	27.0	9	友だちにほめられる	28.1
10	疲れる	26.9	10	勝ち負けが決まるのがおもしろい	20.6

注) 4～11歳はあてはまる選択肢すべてを選択する方式で回答

資料: 笹川スポーツ財団「4～11歳のスポーツライフに関する調査」2019

男女で違いがみられた回答としては「勝ち負けが決まるのがおもしろい」「上手にできる・得意」であり、「勝ち負けが決まるのがおもしろい」は運動・スポーツ、体育授

業ともに男子が女子を10ポイント程度上回っている。また、体育授業では「上手にできる・得意」が女子に比べて男子のほうが9.3ポイント高かった。

4-7 12～21歳の性別にみる運動・スポーツ、学校の体育授業について感じていること

表4-3に12～21歳の運動・スポーツ、学校の体育授業について感じていること上位10位までを性別に示した。

運動・スポーツでは、男女ともに「楽しい」「からだを動かすので気持ちがいい」が多く、次いで、男子は「一緒にできる友だちがいる」「勝ち負けが決まるのがおもしろい」「上手にできる・得意」が、女子は「疲れる」「うまくできない・苦手」「一緒にできる友だちがいる」が続き、男子に比べ女子ではネガティブな回答も上位にあがっている。

学校の体育授業では、男女ともに1位「楽しい」、2位「からだを動かすので気持ちがいい」、3位「一緒にできる友だちがいる」であり、次いで男子は「疲れる」「上手に

できる・得意」が、女子は「うまくできない・苦手」「できないと恥ずかしい」が続き、男女で回答に違いがみられた。女子では「うまくできない・苦手」が運動・スポーツと同様にみられたが「できないと恥ずかしい」は体育授業のみ上位にあがった。

また「うまくできない・苦手」「できないと恥ずかしい」の回答の割合は、女子が男子を10ポイント以上上回っている。中学生以上の年代になると、特に女子において運動・スポーツ、体育授業といった身体を動かす機会全般で「うまくできない」といった意識に加え、体育授業では「恥ずかしい」という意識が強くなると考えられる。

【表4-3】12～21歳の運動・スポーツ、学校の体育授業について感じていること(性別;複数回答)

運動・スポーツ					
順位	男子 (n=846)	%	順位	女子 (n=766)	%
1	からだを動かすので気持ちがいい	60.0	1	楽しい	53.7
2	楽しい	55.8	2	からだを動かすので気持ちがいい	49.1
3	一緒にできる友だちがいる	27.0	3	疲れる	30.2
4	勝ち負けが決まるのがおもしろい	22.9	4	うまくできない・苦手	24.0
5	上手にできる・得意	21.7	5	一緒にできる友だちがいる	22.5
6	疲れる	20.7	6	勝ち負けが決まるのがおもしろい	15.5
7	あきらめずに練習すればできる	13.8	7	あきらめずに練習すればできる	15.1
8	うまくできない・苦手	9.2	8	やる気が出ない	12.7
9	汗をかくのが気持ち悪い	7.0	9	上手にできる・得意	10.8
10	やる気が出ない	6.9	10	汗をかくのが気持ち悪い	7.8

学校の体育授業					
順位	男子 (n=823)	%	順位	女子 (n=752)	%
1	楽しい	45.8	1	楽しい	39.1
2	からだを動かすので気持ちがいい	45.4	2	からだを動かすので気持ちがいい	32.6
3	一緒にできる友だちがいる	32.1	3	一緒にできる友だちがいる	29.0
4	疲れる	19.0	4	うまくできない・苦手	24.9
5	上手にできる・得意	17.4	5	できないと恥ずかしい	24.7
6	うまくできない・苦手	14.0	6	疲れる	21.9
7	できないと恥ずかしい	13.1	7	やる気が出ない	16.8
8	やる気が出ない	12.9	8	タイムを計るのが嫌だ	13.7
9	勝ち負けが決まるのがおもしろい	10.7	9	上手にできる・得意	10.2
10	タイムを計るのが嫌だ	8.7		友だちが応援してくれる	10.2

注) 12～21歳はあてはまる選択肢のうち、より強く感じる上位3つまでを選択する方式で回答

資料: 笹川スポーツ財団「12～21歳のスポーツライフに関する調査」2019

4-8 4～11歳の性別・頻度群別にみる運動・スポーツ、学校の体育授業について感じていること

表4-4に4～11歳の運動・スポーツ、学校の体育授業について感じていること上位5位までを性別・運動・スポーツ実施頻度群別に示した。

運動・スポーツについては、低頻度群から高頻度群では男女ともに1位「楽しい」、2位「からだを動かすので気持ちがいい」、3位「一緒にできる友だちがいる」であった。4位以降は低頻度群・中頻度群では「疲れる」が、高頻度群では「あきらめずに練習すればできる」が男女ともにあがっている。

また、男子では「上手にできる・得意」が低頻度群から高頻度群までいずれもみられるが、女子では高頻度群のみであった。一方、男子の高頻度群のみにみられる「あきらめずに練習すればできる」は、女子では中頻度群と高頻度群にみられた。

【表4-4】 4～11歳の運動・スポーツ、学校の体育授業について感じていること(性別×頻度群別;複数回答)

運動・スポーツ	男 子											
	順位	非実施群 (n=19)	%	順位	低頻度群 (n=117)	%	順位	中頻度群 (n=274)	%	順位	高頻度群 (n=377)	%
	1	楽しい	47.4	1	楽しい	65.0	1	楽しい	73.7	1	楽しい	80.9
	2	うまくできない・苦手	26.3	2	からだを動かすので気持ちがいい	50.4	2	からだを動かすので気持ちがいい	54.4	2	からだを動かすので気持ちがいい	62.6
	3	一緒にできる友だちがいる	21.1	3	一緒にできる友だちがいる	35.0	3	一緒にできる友だちがいる	46.0	3	一緒にできる友だちがいる	60.7
		からだを動かすので気持ちがいい	21.1	4	疲れる	33.3	4	疲れる	32.8	4	あきらめずに練習すればできる	45.6
		疲れる	21.1	5	上手にできる・得意	26.5	5	上手にできる・得意	32.1	5	上手にできる・得意	44.0
	女 子											
	順位	非実施群 (n=28)	%	順位	低頻度群 (n=135)	%	順位	中頻度群 (n=261)	%	順位	高頻度群 (n=319)	%
	1	疲れる	25.0	1	楽しい	63.7	1	楽しい	73.6	1	楽しい	81.8
	2	うまくできない・苦手	21.4	2	からだを動かすので気持ちがいい	39.3	2	からだを動かすので気持ちがいい	52.5	2	からだを動かすので気持ちがいい	62.1
		からだを動かすので気持ちがいい	21.4	3	一緒にできる友だちがいる	34.8	3	一緒にできる友だちがいる	47.5	3	一緒にできる友だちがいる	59.6
楽しい		21.4	4	疲れる	30.4	4	あきらめずに練習すればできる	33.3	4	あきらめずに練習すればできる	43.9	
5	一緒にできる友だちがいる	14.3	5	先生やコーチにほめられる	25.2	5	疲れる	33.0	5	上手にできる・得意	41.7	
	先生やコーチにほめられる	14.3										
	できないと恥ずかしい	14.3										

学校の体育授業	男 子											
	順位	非実施群 (n=11)	%	順位	低頻度群 (n=81)	%	順位	中頻度群 (n=212)	%	順位	高頻度群 (n=310)	%
	1	楽しい	45.5	1	楽しい	61.7	1	楽しい	67.9	1	楽しい	78.4
	2	失敗することが多い	36.4	2	からだを動かすので気持ちがいい	45.7	2	からだを動かすので気持ちがいい	58.5	2	からだを動かすので気持ちがいい	66.1
		疲れる	36.4	3	一緒にできる友だちがいる	38.3	3	一緒にできる友だちがいる	39.2	3	一緒にできる友だちがいる	59.4
	4	友だちが応援してくれる	27.3	4	疲れる	29.6		上手にできる・得意	39.2	4	上手にできる・得意	55.2
		友だちの様子が気になる	27.3	5	うまくできない・苦手	21.0	5	あきらめずに練習すればできる	27.8	5	あきらめずに練習すればできる	44.2
	女 子											
	順位	非実施群 (n=22)	%	順位	低頻度群 (n=108)	%	順位	中頻度群 (n=212)	%	順位	高頻度群 (n=235)	%
	1	楽しい	36.4	1	楽しい	50.9	1	楽しい	72.6	1	楽しい	78.3
	2	一緒にできる友だちがいる	22.7	2	一緒にできる友だちがいる	38.0	2	からだを動かすので気持ちがいい	48.1	2	一緒にできる友だちがいる	57.4
		うまくできない・苦手	22.7	3	疲れる	35.2	3	一緒にできる友だちがいる	47.2	3	からだを動かすので気持ちがいい	56.6
疲れる		22.7	4	からだを動かすので気持ちがいい	34.3	4	友だちが応援してくれる	35.4	4	あきらめずに練習すればできる	46.0	
5	できないと恥ずかしい	18.2	5	友だちが応援してくれる	26.9	5	あきらめずに練習すればできる	34.4		上手にできる・得意	46.0	

注) 4～11歳はあてはまる選択肢すべてを選択する方式で回答

資料: 笹川スポーツ財団「4～11歳のスポーツライフに関する調査」2019

非実施群では運動・スポーツを行っている低頻度群から高頻度群にはみられない「うまくできない・苦手」が男女ともにみられた。女子では「疲れる」が1位であり、「できないと恥ずかしい」といった回答もあがる。

学校の体育授業では、男女ともに非実施群から高頻度群では1位「楽しい」であった。2位以降をみると、男子では低頻度群から高頻度群のいずれも「からだを動かすので気持ちがいい」「一緒にできる友だちがいる」となり、中頻度群と高頻度群では「上手にできる・得意」「あきらめずに練習すればできる」が続く。一方、低頻度群では、「疲れる」「うまくできない・苦手」といったネガティブな回答がみられる。

女子では、低頻度群と高頻度群は「一緒にできる友だちがいる」が2位であり、中頻度群では「からだを動かすので気持ちがいい」であった。中頻度群と高頻度群では「あきらめずに練習すればできる」「上手にできる・得意」といった回答もみられるが、低頻度群では3位「疲れる」となり、中頻度群と高頻度群であがった「あきらめずに練習すればできる」は上位にみられなかった。

また、非実施群は男子では「失敗することが多い」、女子では「うまくできない・苦手」「できないと恥ずかしい」が上位にあがっている。特に、女子においては運動・スポーツ、学校の体育授業ともに、低頻度群から高頻度群と比べてネガティブな回答が多くみられた。

4-9 12～21歳の性別・頻度群別にみる運動・スポーツ、学校の体育授業について感じていること

表4-5に12～21歳の運動・スポーツ、学校の体育授業について感じていること上位5位までを性別・運動・スポーツ実施頻度群別に示した。

運動・スポーツについては、男子のレベル1～4では「からだを動かすので気持ちがいい」「楽しい」「上手にできる・得意」といったポジティブな回答が多くみられるが、運動・スポーツを全くしていないレベル0では「疲れる」が最も多く、4位「やる気が出ない」、5位「うまくできない・苦手」となり、ネガティブな回答が多くみられる。

女子も男子と同様にレベル0では「疲れる」が最も多く、2位に「うまくできない・苦手」、5位に「やる気が出ない」となり、ネガティブな回答が上位を占めている。また「うまくできない・苦手」は、レベル1からレベル3にかけてもみられ、運動・スポーツに対して苦手意識を持つ女子が多い状況が確認できる。

学校の体育授業では、男子ではレベル1～4では「からだを動かすので気持ちがいい」「楽しい」「一緒にできる友だちがいる」が上位を占めていたが、レベル0では「疲れる」が最も多く、次いで「うまくできない・苦手」となり、5位には「やる気が出ない」があがっている。

また、レベル1～3においても「やる気が出ない」「できないと恥ずかしい」といった運動・スポーツではみられなかった回答もあがっている。

女子では、レベル1～4では「楽しい」「からだを動かすので気持ちがいい」「一緒にできる友だちがいる」が上位であったが、レベル0では1位「うまくできない・苦手」、2位「疲れる」、3位「できないと恥ずかしい」となり、ネガティブな回答が上位を占めている。また、レベル1～4においても「うまくできない・苦手」「できないと恥ずかしい」といったネガティブな回答がみられる。「できないと恥ずかしい」は高水準で運動・スポーツをしているレベル4でもみられ、女子は体育授業においては恥ずかしさへの意識が強いといえる。

【表4-5】12～21歳の運動・スポーツ、学校の体育授業について感じていること(性別×レベル別;複数回答)

運動・スポーツ	男 子								
	順位	レベル0 (n=126)	%	順位	レベル1 (n=119)	%	順位	レベル2 (n=171)	%
	1	疲れる	44.4	1	からだを動かすので気持ちがいい	68.9	1	からだを動かすので気持ちがいい	64.9
	2	からだを動かすので気持ちがいい	40.5	2	楽しい	57.1	2	楽しい	62.0
	3	楽しい	36.5	3	一緒にできる友だちがいる	38.7	3	一緒にできる友だちがいる	25.7
	4	やる気が出ない	26.2	4	上手にできる・得意	26.9	4	疲れる	19.3
	5	うまくできない・苦手	23.0	5	勝ち負けが決まるのがおもしろい	21.8	5	上手にできる・得意	18.7
	順位	レベル3 (n=165)	%	順位	レベル4 (n=265)	%			
	1	からだを動かすので気持ちがいい	63.6	1	からだを動かすので気持ちがいい	60.0			
	2	楽しい	56.4		楽しい	60.0			
	3	勝ち負けが決まるのがおもしろい	29.7	3	勝ち負けが決まるのがおもしろい	30.2			
	4	一緒にできる友だちがいる	25.5	4	一緒にできる友だちがいる	28.7			
	5	上手にできる・得意	21.2	5	上手にできる・得意	27.9			
	女 子								
	順位	レベル0 (n=209)	%	順位	レベル1 (n=126)	%	順位	レベル2 (n=162)	%
	1	疲れる	42.1	1	楽しい	60.3	1	からだを動かすので気持ちがいい	58.0
	2	うまくできない・苦手	39.2	2	からだを動かすので気持ちがいい	51.6	2	楽しい	52.5
3	からだを動かすので気持ちがいい	35.9	3	疲れる	36.5	3	一緒にできる友だちがいる	29.6	
4	楽しい	34.9	4	うまくできない・苦手	23.8	4	疲れる	26.5	
5	やる気が出ない	22.0	5	一緒にできる友だちがいる	21.4	5	うまくできない・苦手	19.8	
順位	レベル3 (n=132)	%	順位	レベル4 (n=137)	%				
1	楽しい	62.9	1	楽しい	68.6				
2	からだを動かすので気持ちがいい	55.3	2	からだを動かすので気持ちがいい	50.4				
3	一緒にできる友だちがいる	27.3	3	一緒にできる友だちがいる	33.6				
4	疲れる	22.7	4	あきらめずに練習すればできる	29.2				
5	うまくできない・苦手	22.0	5	勝ち負けが決まるのがおもしろい	18.2				
学校の体育授業	男 子								
	順位	レベル0 (n=116)	%	順位	レベル1 (n=112)	%	順位	レベル2 (n=164)	%
	1	疲れる	40.5	1	からだを動かすので気持ちがいい	52.7	1	からだを動かすので気持ちがいい	44.5
	2	うまくできない・苦手	31.0	2	楽しい	46.4	2	楽しい	42.1
	3	からだを動かすので気持ちがいい	24.1	3	一緒にできる友だちがいる	28.6	3	一緒にできる友だちがいる	36.6
	4	楽しい	23.3	4	疲れる	21.4	4	疲れる	20.1
	5	やる気が出ない	20.7	5	やる気が出ない	17.9	5	上手にできる・得意	14.6
	順位	レベル3 (n=165)	%	順位	レベル4 (n=266)	%	できないと恥ずかしい		14.6
	1	からだを動かすので気持ちがいい	48.5	1	楽しい	58.3			
	2	楽しい	44.8	2	からだを動かすので気持ちがいい	50.4			
	3	一緒にできる友だちがいる	30.9	3	一緒にできる友だちがいる	37.2			
	4	上手にできる・得意	17.6	4	上手にできる・得意	25.9			
	5	できないと恥ずかしい	15.8	5	疲れる	12.8			
	女 子								
	順位	レベル0 (n=205)	%	順位	レベル1 (n=124)	%	順位	レベル2 (n=158)	%
	1	うまくできない・苦手	34.6	1	楽しい	36.3	1	楽しい	40.5
	2	疲れる	29.8	2	からだを動かすので気持ちがいい	30.6	2	からだを動かすので気持ちがいい	33.5
	3	できないと恥ずかしい	29.3	3	疲れる	29.0	3	一緒にできる友だちがいる	27.8
	4	楽しい	27.8	4	うまくできない・苦手	28.2	4	うまくできない・苦手	25.9
	5	からだを動かすので気持ちがいい	22.9		できないと恥ずかしい	28.2	5	できないと恥ずかしい	21.5
	順位	レベル3 (n=128)	%	順位	レベル4 (n=137)	%			
	1	楽しい	44.5	1	楽しい	51.8			
	2	からだを動かすので気持ちがいい	36.7	2	一緒にできる友だちがいる	45.3			
3	一緒にできる友だちがいる	32.8	3	からだを動かすので気持ちがいい	43.8				
4	できないと恥ずかしい	25.8	4	上手にできる・得意	19.0				
5	うまくできない・苦手	18.8	5	できないと恥ずかしい	17.5				

注) 12～21歳はあてはまる選択肢のうち、より強く感じる上位3つまでを選択する方式で回答

資料: 笹川スポーツ財団「12～21歳のスポーツライフに関する調査」2019